

201〇年△月×日

◎◎事業場 責任者(役職名) △△△殿

質問紙調査のご協力をお願い

私は、聖路加看護大学大学院博士課程の吉川悦子と申します。現在、大学院において、働く人々の安全と健康について研究をしています。この度、「参加型職場環境改善のアウトカムに関する研究」の質問紙調査を実施するにあたり、研究への趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

【研究の目的と意義】

この研究は、参加型職場環境改善により、職場や働く人々にもたらされたアウトカムを明らかにすることを目的にしています。研究の結果は、参加型職場環境改善をより効果的に進めるうえでの指標を提示することにつながり、安全で健康な職場環境形成に貢献できると考えております。

【研究協力により期待されるメリットとデメリット】

メリットとしては、貴職場での参加型職場環境改善の取り組みやその効果について振り返り、整理することができると考えます。さらに今後、貴職場で参加型職場環境改善活動を推進する際のヒントが得られると考えます。デメリットとしては、質問紙調査にご協力いただく時間的な負担をかけることがあげられます。

【責任者様にお願いしたい内容】

職場環境改善活動を実施した職場で働いている労働者ならびに推進者の役割を担った方への質問紙調査実施のご許可と、ご許可いただける場合は、質問紙の配布と回収の窓口となっていただく担当者様をご紹介します。責任者ならびに担当者の方には、以下の①～③をお願い申し上げます。

- ① 職場環境改善活動を実施した職場で働いている労働者ならびに推進者の役割を担った方に質問紙の入った封筒の配布をお願い申し上げます。
- ② 職場ごとに質問紙を回収するための回収用ボックスを設置してください。
- ③ 回収用ボックスを開封せずに、〇〇年〇月〇日までにご返送ください。

研究へのご協力において以下のことについてお約束いたします。

- ・ 調査内容は研究以外の目的で使用することはありません。
- ・ 質問紙調査は無記名で行います。回収は職場単位で行いますが、職場や個人が特定されないように、すべて記号に置き換えて取り扱います。
- ・ 質問紙をお渡した場合でも、研究へのご協力は個人の自由意思に基づくものです。回答された質問紙の返送をもって研究へのご協力を承諾とさせていただきます。
- ・ この調査は、皆様の参加型職場環境改善へ取り組みやお仕事内容について批判したり、評価したりするものではありません。
- ・ この研究は博士論文としてまとめ、研究結果について学会や学術雑誌において発表する予定です。その際も個人や事業場のお名前を出すことはありません。

本研究についてご不明な点やご質問がありましたら、いつでもお問い合わせください。

聖路加看護大学 研究倫理審査委員会承認番号：13-042

研究者：吉川 悦子

所属機関：聖路加看護大学大学院博士後期課程地域看護学領域(中央区明石町 10-1 聖路加看護大学)

研究用携帯番号 000-000-0000 e-mail:〇〇〇〇@slcn.ac.jp

指導教員：麻原きよみ(聖路加看護大学 地域看護学教授)

201〇年△月×日

◎◎事業場 担当者(役職名) △△△殿

質問紙調査のご協力をお願い

私は、聖路加看護大学大学院博士課程の吉川悦子と申します。現在、大学院において、働く人々の安全と健康について研究をしています。この度、「参加型職場環境改善のアウトカムに関する研究」の質問紙調査を実施するにあたり、研究への趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

【研究の目的と意義】

この研究は、参加型職場環境改善により、職場や働く人々にもたらされたアウトカムを明らかにすることを目的にしています。研究の結果は、参加型職場環境改善をより効果的に進めるうえでの指標を提示することにつながり、安全で健康な職場環境形成に貢献できると考えております。

【研究協力により期待されるメリットとデメリット】

メリットとしては、貴職場での参加型職場環境改善の取り組みやその効果について振り返り、整理することができると考えます。さらに今後、貴職場で参加型職場環境改善活動を推進する際のヒントが得られると考えます。デメリットとしては、質問紙調査にご協力いただく時間的な負担をかけることがあげられます。

【担当者様にお願いしたい内容】

参加型職場環境改善活動を実施した職場で働いている労働者ならびに推進者の役割を担った方への質問紙の配布と回収など、以下の①～③をお願い申し上げます。

- ① 職場環境改善活動を実施した職場で働いている労働者ならびに推進者の役割を担った方に質問紙の入った封筒の配布をお願い申し上げます。
- ② 職場ごとに質問紙を回収するための回収用ボックスを設置してください。
- ③ 回収用ボックスを開封しないで、〇〇年〇月〇日までにご返送ください。

研究へのご協力において以下のことについてお約束いたします。

- ・ 調査内容は研究以外の目的で使用することはありません。
- ・ 質問紙調査は無記名で行います。回収は職場単位で行いますが、職場や個人が特定されないように、すべて記号に置き換えて取り扱います。
- ・ 質問紙をお渡しした場合でも、研究へのご協力は個人の自由意思に基づくものです。回答された質問紙の返送をもって研究へのご協力を承諾とさせていただきます。
- ・ この調査は、皆様の参加型職場環境改善へ取り組みやお仕事内容について批判したり、評価したりするものではありません。
- ・ この研究は博士論文としてまとめ、研究結果について学会や学術雑誌において発表する予定です。その際も個人や事業場のお名前を出すことはありません。

本研究についてご不明な点やご質問がありましたら、いつでもお問い合わせください。

聖路加看護大学 研究倫理審査委員会承認番号：13-042

研究者：吉川 悦子

所属機関：聖路加看護大学大学院博士後期課程地域看護学領域(中央区明石町 10-1 聖路加看護大学)

研究用携帯番号 000-000-0000 e-mail:〇〇〇〇@slcn.ac.jp

指導教員：麻原きよみ(聖路加看護大学 地域看護学教授)

201〇年〇月×日

◎◎事業場の皆様

質問紙調査へのご協力をお願い

私は、聖路加看護大学大学院博士課程の吉川悦子と申します。現在、大学院において、働く人々の安全と健康について研究をしています。この度、「参加型職場環境改善のアウトカムに関する研究」の質問紙調査を実施するにあたり、研究への趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

【研究の目的と意義】

この研究は、参加型職場環境改善により、職場や働く人々にもたらされたアウトカムを明らかにすることを目的としています。研究の結果は、参加型職場環境改善をより効果的に進めるうえでの指標を提示することにつながり、安全で健康な職場環境形成に貢献できると考えております。

【研究協力により期待されるメリットとデメリット】

メリットとしては、貴職場での参加型職場環境改善の取り組みやその効果について振り返り、整理することができると考えます。さらに今後、貴職場で参加型職場環境改善活動を推進する際のヒントが得られると考えます。デメリットとしては、質問紙調査にご協力いただく時間的な負担をかけることがあげられます。

【皆様をお願いしたい内容】

質問紙への回答にご協力いただきたいと思います。研究の趣旨をご理解いただけるようでしたら、お渡しした質問紙へのご回答をお願いします。回答に要する時間は約 15 分です。

研究へのご協力は個人の自由意思に基づくものです。記載された質問紙の返送をもって研究へのご協力を承諾とさせていただきます。封筒に入っている質問紙に無記名で回答していただき、記載後は回答用紙用封筒に入れて、封をしてください。研究へのご協力をされない場合には、白紙のまま封筒に入れて返送してください。回答用紙用封筒は、職場に設置されている回収用ボックスに、〇〇年〇月〇日までにに入れてください。

研究へのご協力において以下のことについてお約束いたします。

- ・ 調査内容は研究以外の目的で使用することはありません。
- ・ 質問紙調査は無記名で行います。回収は職場単位で行いますが、個人や職場に関する情報はすべて記号に置き換えて処理されるため、個人や職場が特定されることはありません。
- ・ この調査は、皆様の参加型職場環境改善へ取り組みやお仕事内容について批判したり、評価したりするものではありません。
- ・ 本調査へのご協力が得られない場合でも、一切の不利益は生じません。また、回答内容による不利益も生じません。
- ・ この研究は博士論文としてまとめ、研究結果について学会や学術雑誌において発表する予定です。その際、個人や職場のお名前を出すことはありません。データは学術雑誌等に公表してから少なくとも 3 年は保管しますが、その後消去します。

本研究についてご不明な点やご質問がありましたら、いつでもお問い合わせください。

聖路加看護大学 研究倫理審査委員会承認番号：13-042

研究者：吉川 悦子

所属機関：聖路加看護大学大学院博士後期課程地域看護学領域

東京都中央区明石町 10-1 聖路加看護大学

研究用携帯番号 000-000-0000 e-mail:〇〇〇〇@slcn.ac.jp

指導教員：麻原きよみ(聖路加看護大学 地域看護学教授)

参加型職場環境改善によるアウトカムに関する 調査

＜ご記入についてのお願い＞

- ・ 質問紙は 5 ページで、ご記入には約 10 分を要します。
- ・ それぞれの質問をよく読み、すべての質問についてお答えください。
- ・ 個人の仕事内容や参加型職場環境改善への取り組み内容を批判したり、評価するものではありませんので、設問を読んで感じたことを率直にお答えください。
- ・ 回答いただいた質問紙は、回答用紙用封筒に入れて○月○日（○）までに職場に設置された回収用ボックスに入れてください。
- ・ その他、ご不明な点がございましたら、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

【調査に関する問い合わせ先】

研究者：吉川 悦子（よしかわ えつこ）

所属機関：聖路加看護大学大学院博士後期課程地域看護学領域

東京都中央区明石町 10-1 聖路加看護大学

研究用携帯番号 000-000-0000

e-mail：〇〇〇〇@slcn.ac.jp

指導教員：麻原きよみ（聖路加看護大学 地域看護学教授）

問 1 あなた自身についてお伺いします。該当するものに○を、または数字をご記入ください。

(1) 年齢	() 歳
(2) 性別	1. 女性 2. 男性
(3) 婚姻の有無	1. なし 2. あり
(4) 子供の有無	1. なし 2. あり
(5) 現在のご職場での経験年数	() 年目 * 201〇年〇月時点での期間をご記入ください
(6) 職種	1. 事務職 2. 専門・技術職 3. その他
(7) 現在の職位	1. 課長以上 2. 課長補佐相当 3. 係長相当 4. 主任相当 5. 一般職相当
(8) 平均残業時間	月に() 時間程度
(9) 外勤や出張の回数	月に() 回程度

問 2 以下のそれぞれの質問について、最もよくあてはまる番号に○を付けてください。

- (1) 全体的にみて、過去1ヶ月間のあなたの健康状態はいかがでしたか

最高に良い	とても良い	良い	あまり良くない	良くない	ぜんぜん良くない
1	2	3	4	5	6

- (2) 過去1ヶ月間に、体を使う日常活動(歩いたり階段を昇ったりなど)をすることが身体的な理由でどのくらい妨げられましたか

ぜんぜん 妨げられなかった	わずかに 妨げられた	少し 妨げられた	かなり 妨げられた	体を使う日常活動がで きなかった
1	2	3	4	5

- (3) 過去1ヶ月間に、いつもの仕事(家事も含みます)をすることが、身体的な理由でどのくらい妨げられましたか

ぜんぜん 妨げられなかった	わずかに 妨げられた	少し 妨げられた	かなり 妨げられた	いつもの仕事 ができなかった
1	2	3	4	5

- (4) 過去1ヶ月間に、体の痛みはどのくらいありましたか

ぜんぜん なかった	かすかな 痛み	軽い痛み	中くらいの 痛み	強い痛み	非常に 激しい痛み
1	2	3	4	5	6

- (5) 過去1か月間に、どのくらい元気でしたか

非常に 元気だった	かなり 元気だった	少し 元気だった	わずかに 元気だった	ぜんぜん 元気でなかった
1	2	3	4	5

- (6) 過去1ヶ月間に、家族や友人とのふだんのつきあいが、身体的あるいは心理的な理由で、どのくらい妨げられましたか

ぜんぜん 妨げられなかった	わずかに 妨げられた	少し 妨げられた	かなり 妨げられた	つきあいが できなかった
1	2	3	4	5

- (7) 過去1ヶ月間に、心理的な問題(不安を感じたり、気分が落ち込んだり、イライラしたり)に、どのくらい悩まされましたか

ぜんぜん 悩まされなかった	わずかに 悩まされた	少し 悩まされた	かなり 悩まされた	非常に 悩まされた
1	2	3	4	5

- (8) 過去1ヶ月間に、日常行う活動(仕事、学校、家事などの普段の行動)が、心理的な理由で、どのくらい妨げられましたか

ぜんぜん 妨げられなかった	わずかに 妨げられた	少し 妨げられた	かなり 妨げられた	日常行う活動が できなかった
1	2	3	4	5

問 3 参加型職場環境改善が導入される以前のあなたの職場について伺います。各質問について、最もあてはまる番号に○をつけてください。

	そうだ	まあ そうだ	やや ちがう	ちがう
(1) 私の部署内で意見の食い違いがあった	4	3	2	1
(2) 私の部署と他の部署とはうまがあわなかった	4	3	2	1
(3) 私の職場の雰囲気は友好的であった	4	3	2	1
(4) 私の職場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)はよくなかった	4	3	2	1
(5) 私たちの職場では、ともに働こうという姿勢があった	4	3	2	1
(6) 私たちの職場では、お互いに理解し認め合っていた	4	3	2	1
(7) 私たちの職場では、仕事に関連した情報の共有ができていた	4	3	2	1
(8) 職場や仕事でどんな変化があるか上司に尋ねる機会があった	4	3	2	1
(9) 職場や仕事で変化があるときには、労働者の意見が聞かれていた	4	3	2	1
(10) 職場や仕事の変化がある場合、事前に説明があった	4	3	2	1
(11) 意思決定によって影響を受けるすべての関係者が、意思決定に参加していた	4	3	2	1
(12) 意思決定は、一貫していた(すべての労働者に対し、規則が同様に適用されていた)	4	3	2	1
(13) 意思決定が行われる前に、影響を受けるすべての労働者の考えが聞かれていた	4	3	2	1

問 4 参加型職場環境改善活動へのあなた自身の参加度について最もあてはまる数字に○をつけてください。
(積極的に参加した) (まったく参加しなかった)

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

問 5 参加型職場環境改善活動に対するあなた自身の満足度について最もあてはまる数字に○をつけてください。
(とても満足) (あまり満足でない)

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

問 6 参加型職場環境改善活動によってあなたの職場の安全や健康に関する課題は解決されましたか。最もあてはまる数字に○をつけてください。

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

問 7 参加型職場環境改善活動を通じてあなたの職場に起きた変化についてうかがいます。
各質問について、最もあてはまるものに○をつけてください。

	大変そう思う	そう思う	そう思わない	まったくそう思わない
(1) 職場全体で安全や健康について話し合える雰囲気になった	4	3	2	1
(2) 職場全体の雰囲気が良くなった	4	3	2	1
(3) 職場全体のコミュニケーションが促進されるようになった	4	3	2	1
(4) 労働者同士が相手の特徴をよく知ることで、互いの理解がより深まった	4	3	2	1
(5) 労働者同士で話す機会が増え、いろいろな情報が共有されるようになった	4	3	2	1
(6) 労働者同士で互いに協力しあう姿が見られるようになった	4	3	2	1
(7) 職場全体に連帯感が生じ、労働者同士の信頼関係が強くなった	4	3	2	1
(8) 職場全体のチームワークが良くなった	4	3	2	1
(9) 職場全体に参加型職場環境改善の取り組みが定着するようになった	4	3	2	1
(10) 職場全体に良好事例が広がり、水平展開されるようになった	4	3	2	1

問 8 参加型職場環境改善の取り組みを通じてあなた自身に起きた変化についてうかがいます。
各質問について、最もあてはまるものに○をつけてください。

	大変そう思う	そう思う	そう思わない	まったくそう思わない
(1) 仕事や職場環境に関連した安全や健康に関心を持つようになった	4	3	2	1
(2) 職場環境を改善したいという気持ちを持つようになった	4	3	2	1
(3) 自分自身が、意識をして何かを変えることで自分たちの安全や健康を守れることに気づいた	4	3	2	1
(4) 安全や健康向上のための行動に積極的に取り組むようになった	4	3	2	1
(5) 強制ではなく自主的に職場環境改善に取り組むようになった	4	3	2	1
(6) 安全や健康を向上する視点からの様々な意見を上層部に言えるようになった	4	3	2	1
(7) 参加型職場環境改善の取り組みの必要性について理解するようになった	4	3	2	1
(8) 職場の皆と一緒に楽しみながら取り組みに参加するようになった	4	3	2	1
(9) 実際に体験することで、参加型アプローチで取り組む意味を肯定的にとらえることができるようになった	4	3	2	1
(10) 参加型職場環境改善の取り組みを継続していく重要性を認識するようになった	4	3	2	1
(11) 仕事上の困りごとや工夫したことを話し合うことで、思いを共有できるようになった	4	3	2	1
(12) 改善をともに進めたメンバーとの情緒的な結びつきが深まった	4	3	2	1
(13) 互いの頑張りや意欲に励まされ、自分も頑張る気持ちになった	4	3	2	1
(14) 皆で改善した職場に対して愛着を持って大切に使っていこうという気持ちを持つようになった	4	3	2	1
(15) 職場環境改善の成果を褒められ、承認されることで意欲が高まった	4	3	2	1
(16) 自分たち自身の手で改善ができることを、体験を通じて実感するようになった	4	3	2	1
(17) お金をかけなくても知恵を出し合いながら改善できることに気づいた	4	3	2	1
(18) 皆で取り組んだことでの達成感を得ることができた	4	3	2	1

問 9 参加型職場環境改善の取り組みを通じて、現在のあなたの仕事の状況や仕事の成果に変化があったかについてうかがいます。各質問について、最もあてはまる番号に○をつけてください。

	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
(1) 今月の自分の仕事の出来は、他の人に比べてよかったと思うようになった	4	3	2	1
(2) 指示された仕事をきちんとやり遂げるようになった	4	3	2	1
(3) 自分に期待されている仕事は十分にこなせるようになった	4	3	2	1
(4) 仕事でいろいろ工夫したり、アイデアを出せるようになった	4	3	2	1
(5) 仕事上の問題に対して、新しい解決策を考えるようになった	4	3	2	1
(6) 仕事について新しいやり方を提案するようになった	4	3	2	1
(7) 仕事で自分を上手に高めることができるようになった	4	3	2	1
(8) 新しい事をマスターすることで刺激を受けるようになった	4	3	2	1
(9) 新しいことを経験して成長するようになった	4	3	2	1
(10) 仕事に満足するようになった	4	3	2	1

アンケート調査は以上です。ご協力ありがとうございました。

参加型職場環境改善によるアウトカムに関する調査

＜ご記入についてのお願い＞

- ・ 質問紙は6ページで、ご記入には約15分を要します。
- ・ それぞれの質問をよく読み、すべての質問についてお答えください。
- ・ 個人の仕事内容や参加型職場環境改善への取り組み内容を批判したり、評価するものではありませんので、設問を読んで感じたことを率直にお答えください。
- ・ 回答いただいた質問紙は、回答用紙用封筒に入れて〇月〇日（〇）までに職場に設置された回収用ボックスに入れてください。
- ・ その他、ご不明な点がございましたら、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

【調査に関する問い合わせ先】

研究者：吉川 悦子（よしかわ えつこ）

所属機関：聖路加看護大学大学院博士後期課程地域看護学領域

東京都中央区明石町 10-1 聖路加看護大学

研究用携帯番号 000-000-0000

e-mail：〇〇〇〇@slcn.ac.jp

指導教員：麻原きよみ（聖路加看護大学 地域看護学教授）

問 1 あなた自身についてお伺いします。該当するものに○を、または数字をご記入ください。

(1) 年齢	() 歳
(2) 性別	1. 女性 2. 男性
(3) 婚姻の有無	1. なし 2. あり
(4) 子供の有無	1. なし 2. あり
(5) 現在の職場での経験年数	() 年目 * 201〇年〇月時点での期間をご記入ください
(6) 推進者としての経験年数	() 年目 * 201〇年〇月時点での期間をご記入ください
(7) 職種	1. 事務職 2. 専門・技術職 3. その他
(8) 現在の職位	1. 課長以上 2. 課長補佐相当 3. 係長相当 4. 主任相当 5. 一般職相当
(9) 平均残業時間	月に() 時間程度
(10) 外勤や出張の回数	月に() 回程度

問 2 以下のそれぞれの質問について、最もよくあてはまる番号に○を付けてください。

(1) 全体的にみて、過去1ヶ月間のあなたの健康状態はいかがでしたか

最高に良い	とても良い	良い	あまり良くない	良くない	ぜんぜん良くない
1	2	3	4	5	6

(2) 過去1ヶ月間に、体を使う日常活動(歩いたり階段を昇ったりなど)をすることが身体的な理由でどのくらい妨げられましたか

ぜんぜん妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	体を使う日常活動ができなかった
1	2	3	4	5

(3) 過去1ヶ月間に、いつもの仕事(家事も含みます)をすることが、身体的な理由でどのくらい妨げられましたか

ぜんぜん妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	いつもの仕事ができなかった
1	2	3	4	5

(4) 過去1ヶ月間に、体の痛みはどのくらいありましたか

ぜんぜんなかった	かすかな痛み	軽い痛み	中くらいの痛み	強い痛み	非常に激しい痛み
1	2	3	4	5	6

(5) 過去1か月間に、どのくらい元気でしたか

非常に元気だった	かなり元気だった	少し元気だった	わずかに元気だった	ぜんぜん元気でなかった
1	2	3	4	5

(6) 過去1ヶ月間に、家族や友人とのふだんのつきあいが、身体的あるいは心理的な理由で、どのくらい妨げられましたか

ぜんぜん妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	つきあいができなかった
1	2	3	4	5

(7) 過去1ヶ月間に、心理的な問題(不安を感じたり、気分が落ち込んだり、イライラしたり)に、どのくらい悩まされましたか

ぜんぜん 悩まされなかった	わずかに 悩まされた	少し 悩まされた	かなり 悩まされた	非常に 悩まされた
1	2	3	4	5

(8) 過去1ヶ月間に、日常行う活動(仕事、学校、家事などの普段の行動)が、心理的な理由で、どのくらい妨げられましたか

ぜんぜん 妨げられなかった	わずかに妨げられた	少し妨げられた	かなり妨げられた	日常行う活動ができなかった
1	2	3	4	5

問3 あなたの職場で働いている労働者の人数と内訳をお答えください。

正社員(または正規職員)	人		
嘱託または契約社員・職員	常勤	人	非常勤 人

問4 あなたの職場の業務内容についてお答えください。

問5 参加型職場環境改善が導入される以前のあなたの職場について伺います。各質問について、最もあてはまる番号に○をつけてください。

	そうだ	まあ そうだ	やや ちがう	ちがう
(1) 私の部署内で意見の食い違いがあった	4	3	2	1
(2) 私の部署と他の部署とはうまがあわなかった	4	3	2	1
(3) 私の職場の雰囲気は友好的であった	4	3	2	1
(4) 私の職場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)はよくなかった	4	3	2	1
(5) 私たちの職場では、ともに働こうという姿勢があった	4	3	2	1
(6) 私たちの職場では、お互いに理解し認め合っていた	4	3	2	1
(7) 私たちの職場では、仕事に関連した情報の共有ができていた	4	3	2	1
(8) 職場や仕事でどんな変化があるか上司に尋ねる機会があった	4	3	2	1
(9) 職場や仕事で変化があるときには、労働者の意見が聞かれていた	4	3	2	1
(10) 職場や仕事の変化がある場合、事前に説明があった	4	3	2	1
(11) 意思決定によって影響を受けるすべての関係者が、意思決定に参加していた	4	3	2	1
(12) 意思決定は、一貫していた(すべての労働者に対し、規則が同様に適用されていた)	4	3	2	1
(13) 意思決定が行われる前に、影響を受けるすべての労働者の考えが聞かれていた	4	3	2	1

問6 あなたの職場に参加型職場環境改善が導入されて何年目ですか。

 年目

問 7 参加型職場環境改善活動へのあなた自身の参加度について最もあてはまる数字に○をつけてください。

(積極的に参加した) 5 4 3 2 1 (まったく参加しなかった)

問 8 参加型職場環境改善活動に対するあなた自身の満足度について最もあてはまる数字に○をつけてください。

(とても満足) 5 4 3 2 1 (あまり満足でない)

問 9 本年度あなたの職場で計画した改善提案と、実施した職場環境改善の事例数をお答えください。

計画した改善提案数()事例	実施した改善事例数 ()事例
----------------	-----------------

問 10 本年度あなたの職場で実施した職場環境改善の内容についてお答えください。

職場環境改善内容	この職場環境改善を実施する理由・目的

問 11 参加型職場環境改善活動によってあなたの職場の安全や健康に関する課題は解決されましたか。最もあてはまる数字に○をつけてください。

(ほぼ解決された) 5 4 3 2 1 (まったく解決されていない)

問 12 参加型職場環境改善活動を通じてあなたの職場に起きた変化についてうかがいます。
各質問について、最もあてはまるものに○をつけてください。

	大変 そう思う	そう 思う	そう 思わない	ま ったく そう 思わない
(1) 職場全体で安全や健康について話し合える雰囲気になった	4	3	2	1
(2) 職場全体の雰囲気が良くなった	4	3	2	1
(3) 職場全体のコミュニケーションが促進されるようになった	4	3	2	1
(4) 労働者同士が相手の特徴をよく知ること、互いの理解がより深まった	4	3	2	1
(5) 労働者同士で話す機会が増え、いろいろな情報が共有されるようになった	4	3	2	1
(6) 労働者同士で互いに協力しあう姿が見られるようになった	4	3	2	1
(7) 職場全体に連帯感が生じ、労働者同士の信頼関係が強くなった	4	3	2	1
(8) 職場全体のチームワークが良くなった	4	3	2	1
(9) 職場全体に参加型職場環境改善の取り組みが定着するようになった	4	3	2	1
(10) 職場全体に良好事例が広がり、水平展開されるようになった	4	3	2	1

問 13 参加型職場環境改善活動を通じてあなた自身に起きた変化についてうかがいます。
各質問について、最もあてはまる番号に○をつけてください。

	大変 そう思う	そう 思う	そう 思わない	全 く そう 思わない
(1) 安全や健康について日頃からアンテナを張っておく必要性を感じるようになった	4	3	2	1
(2) 職場に存在する安全や健康のリスクに対する感度が高まった	4	3	2	1
(3) 事故が起きた際にもなぜ事故が起こったのか原因を考えるようになった	4	3	2	1
(4) 職場の課題ととらえていたことが解決され、安全でより健康的な働きやすい職場になった	4	3	2	1
(5) 参加型職場環境改善を通して、期待を超えた成果を実感することができた	4	3	2	1
(6) 職場の人たちが参加型職場環境改善の取り組みを肯定的に受け入れて実践してくれることに嬉しく思うようになった	4	3	2	1
(7) 参加型職場環境改善の取り組みを通じて労働者とのコミュニケーションがとりやすくなった	4	3	2	1
(8) 労働者とのコミュニケーションをとることの重要性を認識するようになった	4	3	2	1

	大変そう思う	そう思う	そう思わない	全くそう思わない
(9) 労働者から様々な意見やアイデアが出てくることの重要性を認識するようになった	4	3	2	1
(10) 職場の人たちに信頼感をもって仕事を依頼できるようになった	4	3	2	1
(11) 労働者自身が決めたことは、守ってくれることがわかった	4	3	2	1
(12) その職場で培ってきた文化や風習に心配りしながら職場環境改善を進めていく大切さを実感するようになった	4	3	2	1
(13) 推進者として何をどうすればよいのかわからなかったのが、経験を通じて何をすべきが分かるようになった	4	3	2	1
(14) その職場に適した参加型職場環境改善の進め方がわかるようになった	4	3	2	1
(15) 自分自身が一緒に実践することで、職場の皆の取り組みが進むことがわかった	4	3	2	1
(16) 前向きな思考で取り組むようになった	4	3	2	1
(17) 自信をもって参加型職場環境改善に取り組めるようになった	4	3	2	1
(18) 参加型職場環境改善の取り組みを皆が受け入れ、参加できる方法を考え、工夫するようになった	4	3	2	1
(19) 皆のやる気や意識を高める方法を考えるようになった	4	3	2	1
(20) 試行錯誤を重ねながらできるところから少しずつ始めて、徐々に取り組みを広げていく方法を考えるようになった	4	3	2	1
(21) メンバー全員が納得して取り組むことの重要性を認識するようになった	4	3	2	1
(22) 参加型で取り組む意味を自分なりにとらえ、職場全体で進めることの重要性を感じるようになった	4	3	2	1
(23) 自分たちの職場だけでなく他の職場の良い取り組みを参考にし、取り入れることの重要性を感じるようになった	4	3	2	1
(24) 参加型職場環境改善の取り組みを繰り返し継続していく必要性を認識し、次の改善に向けてアイデアや工夫を考えるようになった	4	3	2	1

問 14 参加型職場環境改善の取り組みを通じて、現在のあなたの仕事の状況や仕事の成果に変化があったかについてうかがいます。各質問について、最もあてはまる番号に○をつけてください。

	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
(1) 今月の自分の仕事の出来は、他の人に比べてよかったと思うようになった	4	3	2	1
(2) 指示された仕事をきちんとやり遂げるようになった	4	3	2	1
(3) 自分に期待されている仕事は十分にこなせるようになった	4	3	2	1
(4) 仕事でいろいろ工夫したり、アイデアを出せるようになった	4	3	2	1
(5) 仕事上の問題に対して、新しい解決策を考えるようになった	4	3	2	1
(6) 仕事について新しいやり方を提案するようになった	4	3	2	1
(7) 仕事で自分を上手に高めることができるようになった	4	3	2	1
(8) 新しい事をマスターすることで刺激を受けるようになった	4	3	2	1
(9) 新しいことを経験して成長するようになった	4	3	2	1
(10) 仕事に満足するようになった	4	3	2	1

アンケート調査は以上です。ご協力ありがとうございました。